



この製品は東京マルイ製 VSR-ONEにスタンダード電動ガンAR-15、M4系の
バッファータチューブを取り付けられる変換アダプターです。
フォールディング機構はオミットされますが、様々なスライドストックが使用でき、
大幅な軽量化も可能になります。

注意

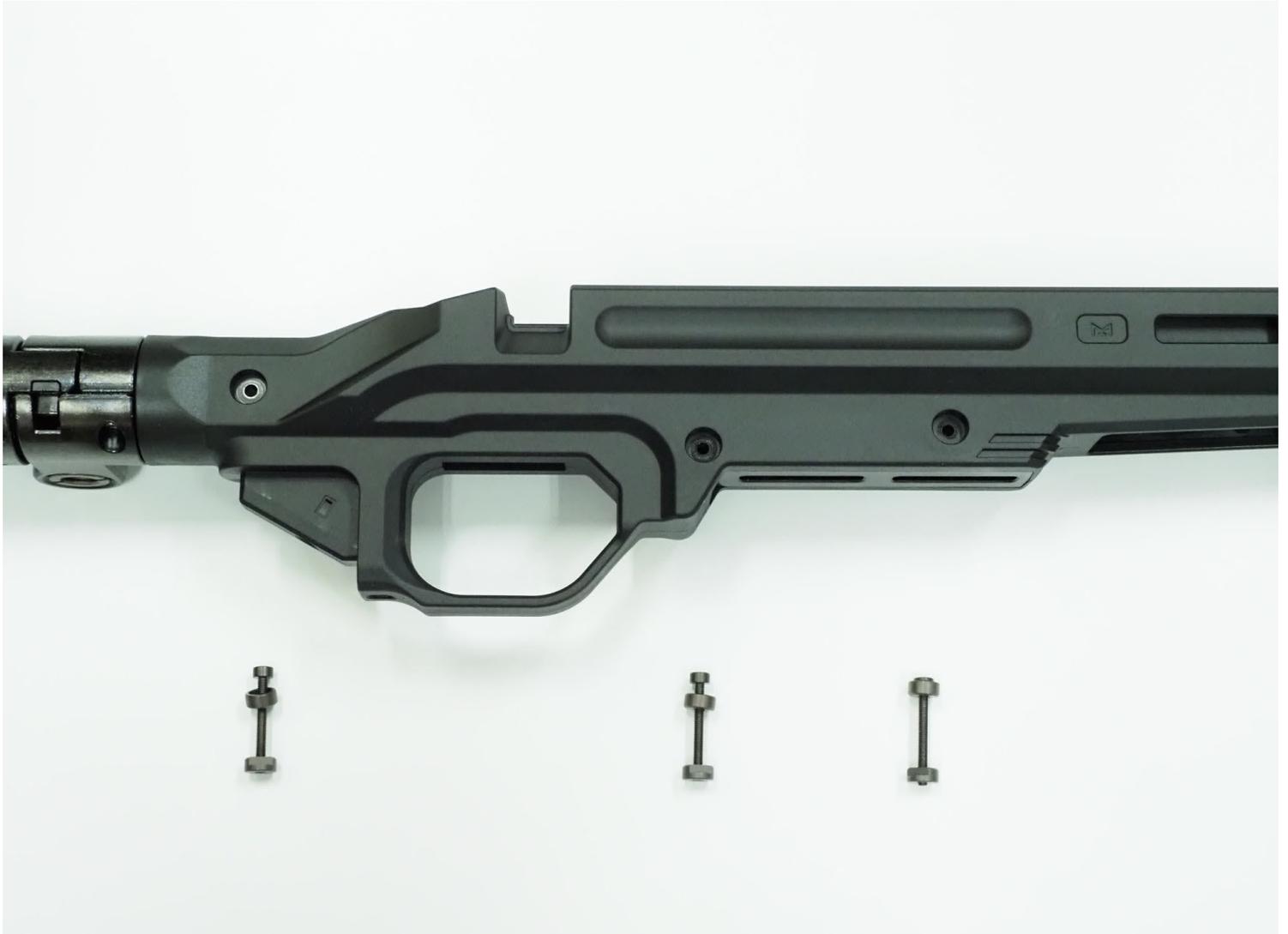
バッファータチューブ、スライドストックは別途ご用意ください。

**このパーツに交換することでメーカーの
アフターサービスを受けられなくなる可能性があります。**

また、装着の際に工具でケガをしないよう十分注意してください。



まずはVSR-ONEのストックを分解していきます。
アクションを外し、ストック単体にしてください。



左右のストックパネルを押さえているねじを3組全て外します。



大きなマイナスドライバーやカニ目レンチを使って
ストック先端のQDホールを左右とも外します。
板材を削って専用レンチを作るのも良いでしょう。



ストックを左右に分割していきます。
M-LOKスロット部分を左右結合している中央パーツはマガジン挿入口から
押し上げつつ、写真のように左右5か所ずつある小さな溝に
マイナスドライバーなどを入れて、すこしずつ広げてあげると外せます。



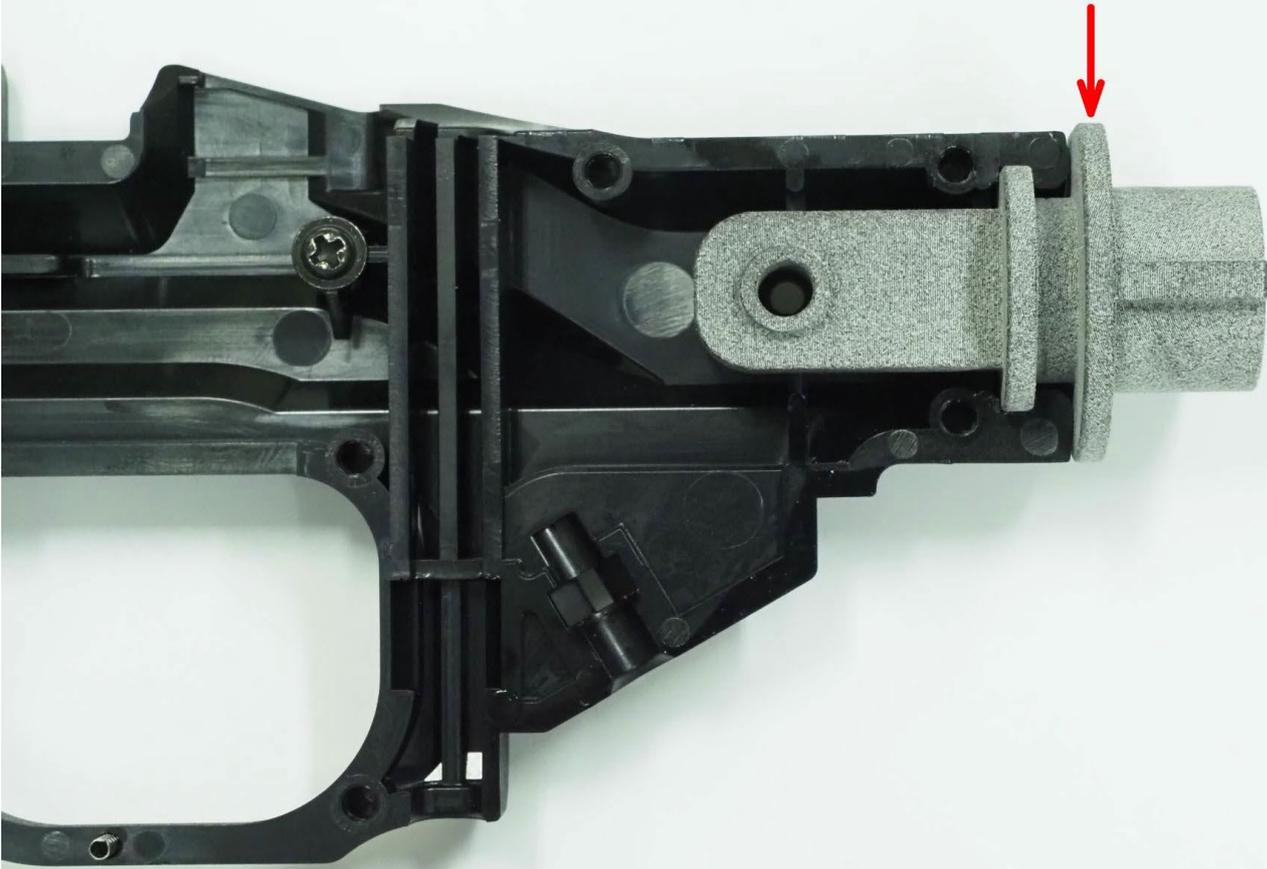
M-LOKスロット部分の中央パーツと先端の金属パーツを外しました。
マガジンキャッチボタンとスプリングが外れやすいので
無くさないように注意してください。



あとは左右パネルがピンで止まっているモナカ構造なので、
ストック先端側からゆっくり開いて行きます。

開きにくいところは細いマイナスドライバーなどで少しずつこじ開けます。
この時、ストックに傷が入りやすいので注意してください。

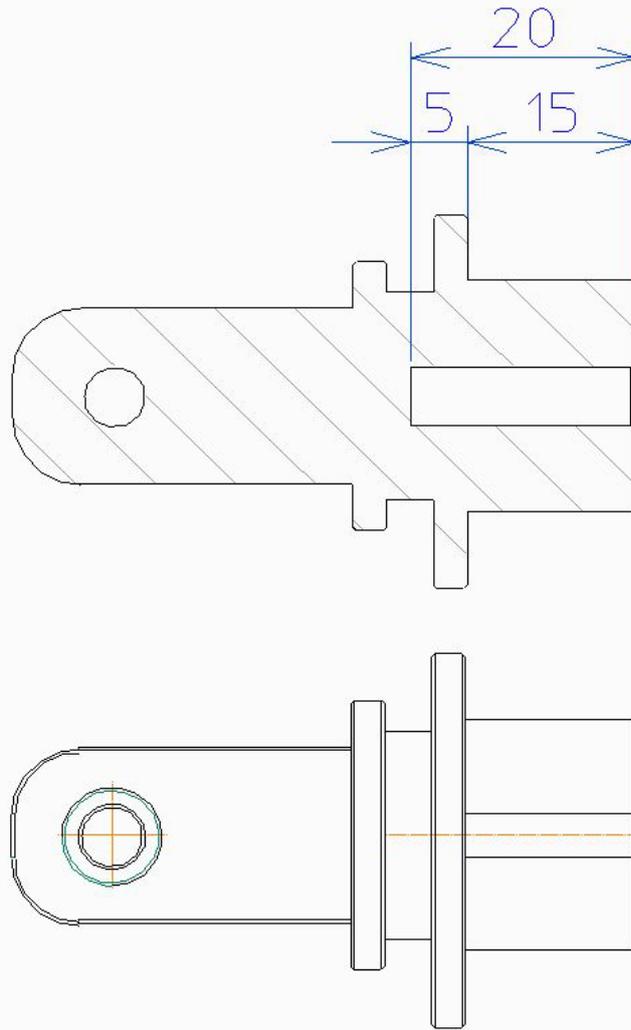
この部分が平らな方が上側



純正ストックを取り外したら、バッファチューブアダプターを取り付けます。
バッファチューブアダプターには上下の向きがあり、ストックの形状に合わせて
根元が平らになっている方が上側になります。



あとは逆の手順でストックを組み立てて
バッファチューブアダプターの取り付けは完了です。



バッファチューブアダプターの断面図です。
バッファチューブに差し込まれる部分の長さは15mmです。

バッファチューブアダプター側の取り付けねじは
インサートねじの有効長が12mmで、逃げは20mmまで開いています。

バッファチューブ付属のM5ねじの長さが合わない場合の
参考にしてください。



お好みのバッファチューブとストックを取り付けて完成です。
参考までに、写真の状態でストック重量は807gです。

お問い合わせはこちらまで

gaw_airsoft@gungineer.sakura.ne.jp

